

～親子おもしろ実験教室～

令和3年12月18日（土）本校 理科棟にて、「親子おもしろ実験教室」を開催しました。毎年、地域の子供たちに科学のおもしろさを伝えるため、本校の生徒が実験を考え、体験してもらう教室を実施しています。本年度は、コロナウイルス感染症拡大防止のため、高校生が担当した物理・化学・生物・情報分野と中学生が担当した科学の内容の5会場に分かれて、約2時間実施しました。親子25組64名が参加し、科学のおもしろさ、不思議さを体験してもらいました。参加してくれた子供たちは、楽しそうに取り組んでくれていました。実験の内容は以下の通りです。

物理分野：ペットボトルで渦をつくろう

化学分野：ペットボトルのキャップを使ってスタンプを作ろう

生物分野：ビーズを使ってDNAストラップを作ろう

情報分野：コンピュータソフト「スクラッチ」で遊ぼう

中学生：簡単3Dホログラム装置をつくろう



～第2回校内課題研究発表会（理数科合同発表会選考会）～

令和3年12月15日（水）2年間続けてきた課題研究の発表会を、本校 化学教室にて開催しました。この発表会は、来年2月4日（金）岡山大学で行われる、岡山県理数科課題研究合同発表会で発表する研究の選考会も兼ねています。2年間の研究に対する思いを込めて、熱い発表が繰り広げられました。理数科2年次生、課題研究指導教員の採点の結果、「バナナの成熟に伴う水溶性タンニン量の変化について」（迫田、駒谷、鎌田、河内、中田）と「水のWakka」（浦田、伊藤、岩本、植村）の研究が本校の代表として出場することに決定しました。

